

野木町立野木中学校 令和5年12月11日

2023年のカレンダーも最後の1枚になりました。今年もいろいろな 出来事があったと思います。皆さんは、どんなことが心に残っていますか? 1番良かったこと1番楽しかったこと1番嬉しかったことを思い返すと、 新しい年へのエネルギーになるはずです。ゆっくりと、この1年間を振り 返ってみるのもいいですね。





冬休みを健康で安全にすごすための

生活リズムを崩さない

家でも感染症対策

(少しずつでも毎日運動)

暗くなる前に家に帰る









規則正しい生活習慣が 元気の秘訣です

予防を続けましょう

手洗いや換気で感染症の 身体を動かすと気持ちも リフレッシュします

外出するときは家の人に 帰る時間を伝えましょう

冬の健康な 生活を考えよう

日に日に寒さが増してきましたね。 この時期には、かぜやインフルエンザ が流行しやすいです。体調をしっかり 管理して、冷たい北風に負けない元気 な体をつくりましょう。



- とくに指と指の間、指と爪の間、〔 〕などは 忘れがちなので気をつけましょう。
- 2 〔 〕の予防と感染拡大防止には〔 〕も有 効。鼻と口はもちろん、〔 〕までしっかりと 覆うようにつけることがポイントです。





- 〔〕も重要な感染症対策。寒くても1時間に1回、 10分くらいは窓やドアを開けましょう。〔 通り道を複数、対角線状に作ると効果的。
- △ 感染症も含めて、病気の予防と早期回復には体の () がカギ。その維持につながるよい〔 冬休み中も乱さないようにがんばりましょう。
- インフルエンザやノロウイルスによる感染性胃腸炎と 診断された場合、〔 〕となります。〔 〕の指 示に従い、しっかり治療・休養に努めてください。

担任 かぜ・インフルエンザ 出席停止 石けん あご 抵抗力 シャンプー 日光 風 ハンドクリーム 手のひら 換気 マスク 学級閉鎖 保護者 手首 生活リズム ハンカチ 耳 塗り薬 しもやけ 集中力 首 小指 除湿 人 瞬発力 体温リズム 欠席 医師

2年生「薬の正しい使い方」出張教室を行いました <プ●○○

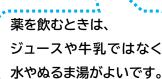
12月4日(火)に、2年生を対象に「薬の正しい使い方」出張教室が行われました。 杏林製薬株式会社 中川様から、実験を交えながら薬の服薬の仕方や薬の効果、容 量を守ることの必要性などについてご講話いただきました。



薬は飲む量を守り、決まった時間 に飲みましょう。

少ない水で飲むとくっついて しまうので、コップ一杯の水 で飲みましょう。







3つの「首」をあたためよう

「首、手首、足首」にある 大きな血管をあたためる ことによって、指先や足 元の冷たさがおさまると いわれています。



「首」をあたためる

体温であたためられた空気が、 えりから出ていくと、かわりに冷 たい空気が入ってきます。あたた かい空気が逃げてしまわないよう に、マフラーなどをしましょう。





「手首」をあたためる

服で隠れているので、意外に見 落とされがちです。ポケットに手 を入れることは危険なので、長め の手袋をすると良いですね。



「足首」をあたためる

厚手の靴下、カイロを靴下に貼るな どの工夫ができます。ふくらはぎをあ たためるのも効果的です。



○厢急导当

ワンポイント

鼻血の止め方

鼻血は鼻の中の粘膜や血管が傷つくことで簡単に起こります。血が出る ことで驚いてしまいますが、落ち着いて手当てをしましょう。

① 座って落ち着きます

鼻血が出ると焦ってしまい ますが、あわてないことが 大切です。



② 小鼻をつまみます

少し下を向いて、親指と人さし指で 小鼻(鼻のふくらんでいる部分)を 強くつまみます。

10 分くらいすると 血は止まります。

NG 集

- × 上を向く、あおむけに寝る のどに血が流れこんで
 - しまいます。
- × 両目の間の部分をつまむ
- × 鼻を冷やす

どちらも血を止める 効果はありません。



